

# Cコース 大倉山歴史と緑の散策路

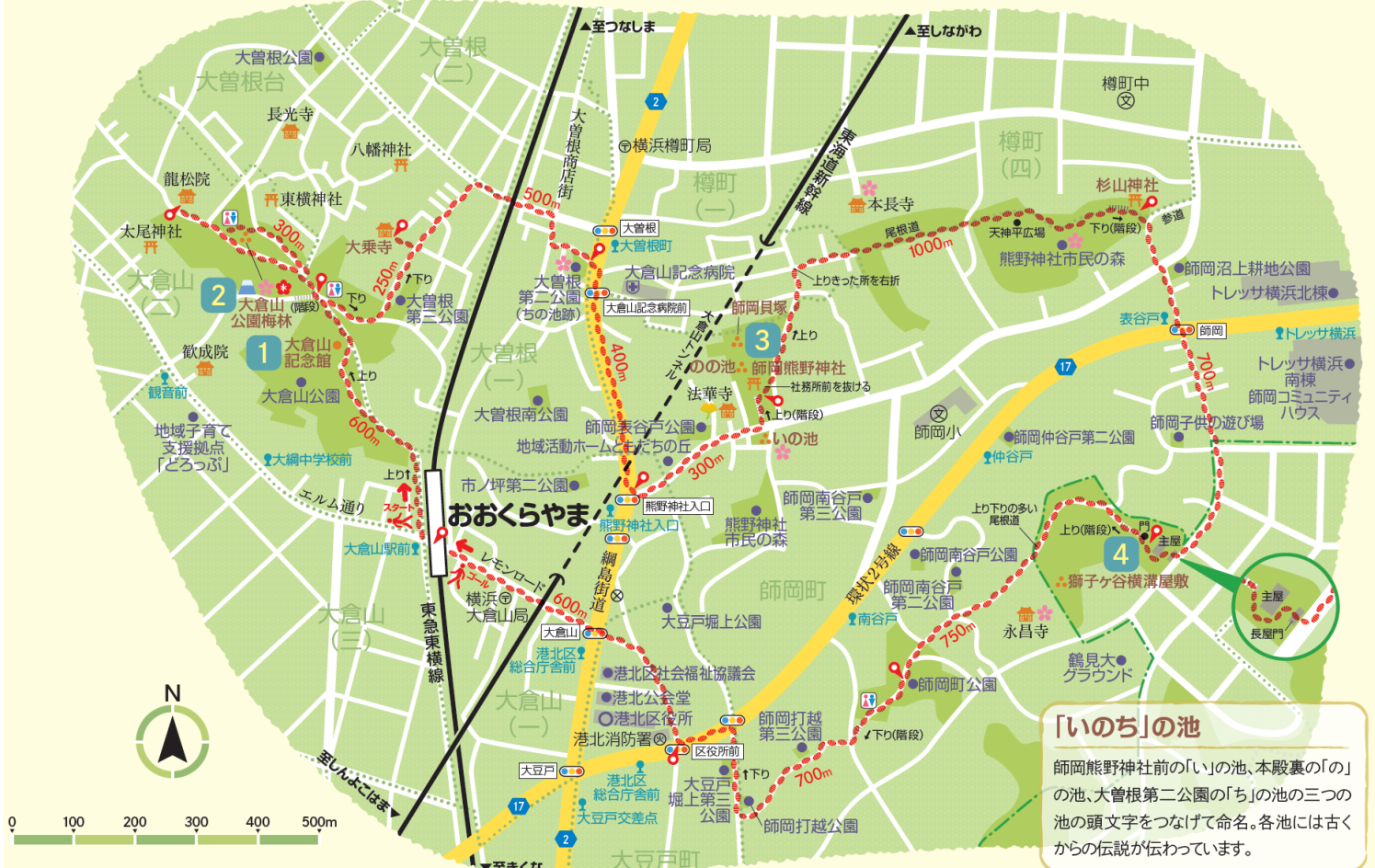
約6.4km

## 1 大倉山記念館 大倉山2-10-1

昭和7(1932)年大倉邦彦が大倉精神文化研究所として建設。横浜市有形文化財に指定されており、ギリシャ神殿風の外観や神社建築の木組みを用いたホールなど見どころが多くあります。

## 2 大倉山公園梅林 大倉山2-10

昭和6(1931)年東京急行電鉄が梅林として公開。その後横浜市が取得。施設を整備し、平成元(1989)年に大倉山公園の一部として開園。32種、約200本の紅・白梅があり、春には観梅会が開催されます。



**「いのち」の池**  
 師岡熊野神社前の「いの池」、本殿裏の「の」の池、大倉根第二公園の「ち」の池の三つの池の頭文字をつなげて命名。各池には古くからの伝説が伝わっています。

## 3 師岡熊野神社 師岡町1137

神亀元(724)年に全寿仙人によって開かれました。関東地区の熊野信仰の中心として多くの参拝客が訪れます。毎年1月14日に行われる「筒粥神事」は横浜市無形民俗文化財。御社紋の八咫鳥は日本サッカー協会のシンボルマークとして使われています。

## 4 獅子ヶ谷横溝屋敷 鶴見区獅子ヶ谷3-10-2

横浜市農村生活館みその公園の一部。旧横溝家の寄贈を受けた横浜市が修復し、指定文化財第1号に指定。江戸時代末期に造られた茅葺き屋根の長屋門や穀蔵などがあり、江戸時代の名主の生活が見学できます。(開館時間 9:30~16:30 毎月第1・3月曜日)

ウォーキングルート スタート ゴール

...寺院	...病院	...梅	富士山 ビューポイント
...神社	...交番	...桜	
...史跡	...郵便局	...紅葉	
...学校	...消防署	...黄葉	...トイレ